

国土数値情報 行政区分図を Flourish で使いやすくする

http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-N03-v2_3.html

(利点)

- ・ダウンロードするだけで使える。(ファイル形式 : **geojson** 測地系 : **WGS84**)
- ・承認を得ずに利用することが可能 (出典の記載は必要)

<https://www.gsi.go.jp/LAW/2930-index.html#sec4>

(欠点)

- ・ファイルサイズが大きい
- ・各県ごとのデータしかない
- ・飛び地がある場合に同じ自治体なのに複数のポリゴンができる (「所属未定地」がある場合がある)

(解決策)

- ・**簡素化(Simplify)**によって、ポリゴン (面) の境界の点を間引いて、データ容量を削減する。ただし、削減するとポリゴン間に隙間・重なりが生じてくる。許容範囲(tolerance)の数値は簡素化の程度に相当し、数値が大きいほど多くの点が間引かれる。許容範囲が大きすぎると、ポリゴン境界が接しなくなる。

※QGIS - 簡素化

<http://taustation.com/qgis-geometry-simplification/>

- ・**空間結合(Merge)**によって、任意の県のデータを結合する。
- ・**融合(dissolve)**によって、自治体ごと、あるいは県ごとにポリゴンをまとめる。

(参考事例)

- ・九州各県のデータを tolerance=0.001 で簡素化 カラムは県・自治体・自治体コード

福岡県の場合 (ファイルサイズを **94.49%削減**)

元データ (国土数値情報) : 12,306KB

Prefecture/Prefecture/Fukuoka/ N03-19_40_190101.geojson

簡素化データ : 678KB

Prefecture_Simplify/Fukuoka_40.geojson

- ・九州 8 県のデータを空間結合(Merge)して tolerance=0.001 で簡素化

元データ : 142,902KB

Prefecture_Simplify/Kyushu/Kyushu.geojson

簡素化データ (自治体) : 7,150KB(**94.99%削減**) カラムは県・自治体・自治体コード

Prefecture_Simplify/Kyushu/Kyushu_Simplify_0.01.geojson

簡素化データ (県) : 6,892KB (**95.17%削減**) カラムは県・自治体コード

Prefecture_Simplify/Kyushu/ Kyushu_Simplify_1_0.01.geojson